R8.11.1 発行

11月の子育て支援センターだより





十三夜（栗名月 豆名月）

木枯らし1号が吹き、秋から冬へと変わりつつあります。庭のコキア（ホウキ草）も赤く色づき、種が落ち茶色になると真にホウキ作りが始まります。赤ちゃんとママさんもさつまいものツルでリース作り。お散歩に出かけた時など、木の実やドングリを拾っておいてくださいね。12月のリース作りの時に付けると可愛いですよ。

センターには、いろいろな虫や生き物がやって来ます。雨上がりの玄関にカニ。誰もいない廊下にヤモリ…皆と一緒に遊びたいのかな？出会えたらラッキーです♥







ノビーくんとおもちゃ



洗濯バサミ遊び

「つまむ・はさむ」の動きから着やボタンかけ等手指の操作の練習に。ねらった場所を目で確認するので、目と手の協応性が育ちます。

小さな子は、まず外す遊びから…親がつけて子が外す。単純な遊びだけど、できると顔を見てニッコリします。

わくわくの日



公園の落ち葉が赤や黄へと姿を変え、お散歩が一段と楽しい季節となりました！秋から冬へと変わりゆくこの季節。衣服をこまめに調節しながら、寒さに負けず元気一杯楽しく遊びましょう！

10月のわくわくさんは、10月末に行われた運動会ごっこにむけての製作や活動を楽しみました。お花紙をちぎってフリフリ♪「お水の色が変わったよ!!不思議だね」と、色水作りで発見がありました！









ツマグロヒョウモン

あかちゃんの日

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。10日の赤ちゃんの日では、おうちでも簡単にできるようなふれあい遊びをしたり、困った時に代用できるバスタオルの抱っこひもや、タオルとビニール袋でできるおむつの作り方を共有したり、実際にタオル抱っこひもを体験したりして楽しみました！



ふれあい遊びの様子



10月の『みんなでさんぽ』では駅前公園へ行ってきました。初めて見るSLを目の前にしてびっくり！アスレチックや、どんぐり拾いも楽しみました!!



たんぽぽみつけたよ!!

SLをバックにしてチーズ！



～少し大きな赤ちゃんの日～

少し大きな赤ちゃんの日は、いつもほのぼのと温かい雰囲気の中で活動ができています



ママとのふれあいは赤ちゃんにとっても大切な時間です
ママに「大すきだよー」とギュッと抱きしめてもらうとみんな笑顔になっています。



お友達の存在や自由遊びの時間は赤ちゃんにとって大切な学びの場です
赤ちゃん同士でお互い関心を持ち手を伸ばして触れてみたりニコッと笑顔を見せ合ったりと、のびのびと良い刺激をもらい合っているようです!!!

クロメダカの卵 赤ちゃん生まれたよ

のびのびの日

10/2 赤城自然園



赤ちゃんも自然の中で心地よい～

渡り蝶"アサギマダラ"にも出会えました♡





鯉に夢中。たくさん歩けた成長に、ママ達感激。



「オオバコずもう」で笑ったね!

10/9 さつまいも掘り



つる切りから始まって、大きなお芋が掘れました!!
なわとびやリース等つる遊びも楽しみました



グットイナフマザー

イギリスの有名な児童精神分析家のウィニコットが、「グットイナフマザー」ということを言っている。
おかあさんは、ほどほどによければいい、というか、ほどほどによいくらいがちょうどいいということである。

成績でいうと、及第点といったあたりであり、優でも良でもなく可くらいである。点数だと６０点から８０点あたりだろうか。おかあさんは１００点をめざさなくていい、適当に手を抜いたりさぼったりして、いいかげんに毎日がなんとか続いていけばいいのである。



グットイナフマザーに育てられたグットイナフチャイルド

おかさんが抱える仕事量の多さへの認識と、ほどよい母親、いいかげんな母親のよさ、というものが世の中に伝わっていくといいと思う。

ただ、「ほどよい」ということを完璧にしようとしてしまって、よけいに苦しくならないでほしい。

子育てだって、みんな初心者。

試行錯誤の中で、母はグットイナフマザーになり、子どもたちはグットイナフチャイルドになっていけばいいのです。

あるおとうさんが「今の、おかあさんたち頑張り過ぎてますよね！そう感じます。」と、話していました。

みなさんは、どう思いますか。

参照　母の友「グットイナフマザー」宮地尚子